



5月の子育て支援センターだよ



若葉の緑がまぶしい季節、夏の足音も聞こえてくるよくなち月です。センターの庭も、いろいろな花が咲き、散った花びらをおまごとの材料にしている子もいます。



茨城県子育て支援総合センターでは、年齢に合わせた見立て遊びにより子どもの想像力や自由な発想を大切にしています。5月12日は母の日ですね。ママのまねをするのが大好きな子ども達♡木ぼうくりキッチンで一緒におまごとも楽しいですよ♡GWも開館しています。誰かと話したかったら、ぜひ会いに来て下さい。

ママと一緒に手型をこのぼり作り

5月のわらわうた

たけんこがはえた



♪ たけんこが はえた
たけんこが はえた
ぶらんこ ぶらんこ さるかにしり

しゃかんだまも子どもが木の棒をつかみます。大人がその棒の両端を持って歌に合わせて、子どもが立ち上がり宙ぶらんこにならまで上げます。方の遊びでもOK、赤ちゃんも抱っこでゆらゆらお水



よちよちの日

4月9日より、今年度のよちよちの日の活動がスタートしました

4月16日は、桜の舞う中、親子で元気にお散歩。たんぽぽもみつけた。桜の花びらをひろったり、春をたくさんみつけることができました。

馬屎の東公園では、お気に入りの遊具をみつけて遊ぶ姿がありました♪ その後は陸橋の階段を楽しく上り、なんと茨城駅の改札口まで歩くことができました。帰りは陸橋の上から茨城駅の電車をお見送り。その姿に気づいた運転手さんが汽笛を鳴らして応援してくれ、とても嬉しい散歩となりました

毎週火曜日、散歩や多目的室でのあそびをそれぞれの親子のリズムで楽しんでいただけたらと思います♡ 5月も元気一杯遊びましょう



赤ちゃんの日

さわやかほろよい風が心地良い時期になりました。お庭のこいのぼりも気持ち良さそうにおよんでいます。

さて、赤ちゃんの日では、初参加のちも増え

3ヶ月から1才1ヶ月の赤ちゃんと一緒に楽しく過ごしました。親子ふれあい遊びでは、ママの優しい声、笑顔に赤ちゃんもニコニコと笑顔を見せていました。

角出合うスキンシップは、相手を信頼すること、愛情を深めることにつなげるそうです。

今年度も親子でたくさんみめて... たくさんふれて... たくさん笑い合いましょう♡



少し大ききな赤ちゃんの日

初めての「少し大ききな赤ちゃんの日」4月には5組の親子が参加しました。元気に動き回る子緊張ぎみの子、いろいろな子がいますが、少しずつ笑顔が増えてきました。長い時間の集中は難しいので、はいはい遊び、親子ふれあい遊び、サーキット遊びと楽しみが広がっています。

とくに、はいはい遊びは、筋力を強くして、手指が器用になり脳の発達にもつながります。家でもはいはい遊びを楽しんでみてください。



のびのびの日



4月の「のびのびの日」は、総合公園のお花見!! 桜が満開で、とってもきれいでした。桜のトンネルの下を、思い思いに、散歩を楽しみ、公園では、ママヒブランチに揺られ長いスベリ台にも挑戦したり、とびまるこのないうちどもの五感には、フル活動で、自然からいっぱい刺激をもらいました。5月も、自然の中で散歩を楽しみましょう。3月にみんなで植えたじゃが芽が芽を出し、すくすく育っています。「もっと大きくなれ〜」と声掛けにお出掛け下さい。

みんなで散歩

4月の散歩は黄砂のため中止となりました。天候や安全を考えて、楽しい散歩にと思っています。これから新緑の季節です、木々の下での深呼吸をしたり、親子で、草花の変化や小さな生き物に触れて五感を育てていきましょう。



主体的な遊びで育つ子ども

- ものを作る
- 考えたり工夫すること
- できないことをできるようにしようとがんばること
- 人と競争すること
- 友だちと何かをすること
- うそごじを楽しく空想・想像

テーマパークには失敗はない
それはサービスマンから...

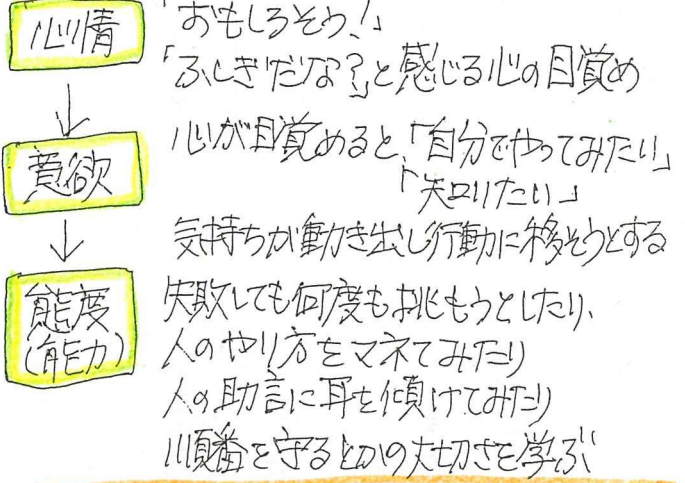
※子育てはサービス業ではないので、子どもの成長のためには、失敗や敗北も大切にするし、不足や不便をあえて作り出すこともあるのです。

そして、子どもの主体性を引き出すためには、子ども達の安心感(後援)が大切です。



子どもにとって遊びとは

育ちの道筋



※ここで重要なのは子ども自身は、この道筋を認識していかないということ。子どもはあくまでも「おもしろそう!」に惹かれ「やってみよう」を原動力に遊んでいるだけです。

そして、知らず知らずのうちには、いろいろな態度が育ち、能力が身に付きます。この「知らず知らず」がとても大切で、これは「夢中」といわれています。



参照: けんす No.166